進路だより

『夢をかなえるために……』

札幌市立東月寒中学校 第3学年 進路係 第23号 2025年11月17日発行

注)学級閉鎖の関係でお便りの発行日、内容の一部を変更しています。出願シミュレーションの案内等 既に始まっているものもあります。御了承ください。

推薦選抜について

学級閉鎖もあり、学校長推薦希望を伝えることができなかった生徒もいるかも しれません。最終締め切りを11月19日(水)とします。説明は11月20日 (木)にします。

■推薦受験とは

優れた人物やリーダーシップが期待できる生徒を、学校もしくは自分自身で推薦して受験する制度です。一般受験と違い、面接のみの受験であったり、一般受験より早く受験・合格内定が行われたりするなどの違いがあります。学校長推薦と自己推薦とがありますが、北海道の公立高校はすべて自己推薦になります。私立高校も自己推薦を行う学校が多いですが、一部学校長推薦が求められる学校もあります。

- ■学校長推薦受験の手続き(次のように変更します) 学校長推薦受検を希望する場合、以下の流れですすめます。
- ① まずは担任との相談を行います。教育相談期間でもなくても、担任の先生 に時間を作ってもらってください。
- ② 担任の先生のアドバイスや家族との相談をふまえて、学校長推薦で受験することを担任の先生に申し出ます。 [11月19日(水)まで]
- ③ 11月20日(木)に髙木から学校長推薦受検をする生徒に一斉連絡します。個別ではありません。
- ④ 「推薦依頼書」を受け取り、作成します。下書きを書いて担任の先生に提出します。点検を受けた後、清書します。清書の締め切りは11月25日 (火)です。
- ⑤ 先生方の判定会議(推薦委員会)が複数回開かれて、検討が行われます。 最終的に、12月1日(月)の会議で推薦候補者が決定します。
- ⑤ 校長先生との面接を行い、推薦生徒が決定します。(期末懇談の頃に面接が行われます)

■自己推薦について

☆出願条件

推薦枠を設けていない学校もありますので、すべての受検生が自己推薦で受検できるわけではありません。また、推薦入試を行う学校は、「入学者の受入れに関する方針」を示しています。その方針に合うか合わないかを受検生本人

が判断して受検するかどうかを決めます。方針に合わないと思う場合、自己推薦の資格は満たせないといえます。

☆必要な手続きや書類

学校長推薦と違い、中学校の推薦委員会の判定は不要ですので、前記の推薦受検の手続きは必要ありません。11月に配付した第5回進路希望調査において自己推薦で出願することを明記していれば大丈夫です。

自己推薦の出願には願書の他に「自己推薦書」が必要になります。自己推薦で出願することを決意したら、この自己推薦書の作成を始めます。髙木から下書き用紙を受け取り、自分の力で書き上げてください。完成したら担任の先生に見てもらいます。担任の先生は誤字や間違った表現がないか点検します。点検済みの下書きが戻ってきたら清書します。清書した自己推薦書は願書と一緒に提出してください。手書き、パソコンどちらでもかまいません。

また以下のような制限があることも記載しておきます。

- ・出願変更は認められない。
- 面接試験を欠席したり、合格内定後に入学確約書を出さなかったりすると、再出願や第2次募集への出願ができない。

高校説明会、オープンキャンパス等のお知らせ

高校説明会やオープンキャンパスの案内が引き続き届いています。学校への通知の関係で進路だよりでの掲載が間に合わない、発行日の関係でお知らせできないものもあります。掲示物、ポスター、配布済みチラシ等の記載にも注意してください。記載がないもので、見学や体験等を希望する生徒は、担任の先生に相談してみてください。参加希望生徒は学級の申込用紙に記入し、担任の先生に提出した上で、締め切り日までにWEB等で申込をおこなってください。

【緊急】

■ 札幌新陽高等学校パスポートⅢ期募集

急遽Ⅲ期募集をおこなうことになったそうです。パスポート取得二「入学しなければならない」ではありません。A日程の受検校を決めかねている生徒にはおすすめです。

パスポートⅢ期 申込11月17日(月)~11月30日(日) セミナーが2回予定されています。HPより各自申込をしてください。

令和8年度札幌市立高等学校WEB出願シミュレーションができます 裏面に札幌市教育委員会から発行されました、「令和8年度札幌市立高等学校WEB出願シミュレーション実施の御案内」を添付しました。私立高等学校単願受検を希望している生徒や市立高等学校受検を予定していない生徒も願書作りの練習として取り組んでみてください。期間は本日11月13日(木)から11月27日(木)までです。